

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年5月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成29でん粉年度（実績）】

需要量：267万3000トン（前年度比0.8%増）

供給量：268万5000トン（同0.9%増）

【平成30でん粉年度（見通し）】

需要量：268万6000トン（同0.5%増）

供給量：269万6000トン（同0.4%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		28でん粉年度 （実績）	29でん粉年度 （実績）		30でん粉年度 （見通し）				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,753	793	943	1,737	815	949	1,764	
	化工でん粉	337	167	156	323	163	161	324	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	564	290	324	614	294	303	597	
	合計	2,653			2,673			2,686	
供給	前年度繰り越し	32			9			12	
	国産いもでん粉（生産量）	190	211	—	211	195	—	195	
		かんしょでん粉	39	29	—	29	27	—	27
		ばれいしょでん粉	151	182	—	182	168	—	168
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,271	1,058	1,245	2,303	1,092	1,222	2,314
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	143	73	63	135	69	76	145
	輸入でん粉（その他用）	9	5	4	9	5	9	14	
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17	
	合計	2,662			2,685			2,696	
	次年度繰り越し	9			12			11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			30年10月～31年3月 (見込み)			31年4月～9月 (見通し)			30でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	12	20	6	11	16	14	23	36
		化工でん粉	2	14	16	1	17	17	3	30	33
		その他	6	22	28	5	22	27	11	44	55
		小計	16	47	63	12	49	61	28	96	124
	その他の用途	0	34	34	0	38	38	0	72	72	
	計	16	81	97	12	87	99	28	168	195	
供給	前期からの繰り越し	4	8	12	15	94	110	4	8	12	
	生産量	27	168	195	0	0	0	27	168	195	
	計	31	175	206	15	94	110	31	175	206	
次期への繰り越し			15	94	110	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

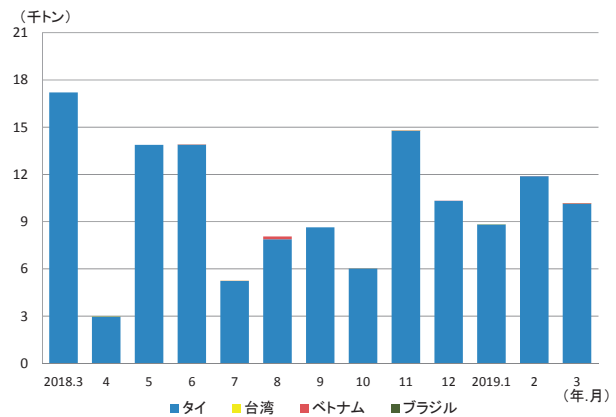
3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のタピオカでん粉の輸入量は、1万176トン（前年同月比40.9%減、前月比14.4%減）と、前年同月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、ブラジルおよび台湾の4カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	1万136トン
（前年同月比41.1%減、前月比14.7%減）	
ベトナム	34トン
（前年同月輸入実績なし、同4.6倍）	
ブラジル	3トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	
台湾	2トン
（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

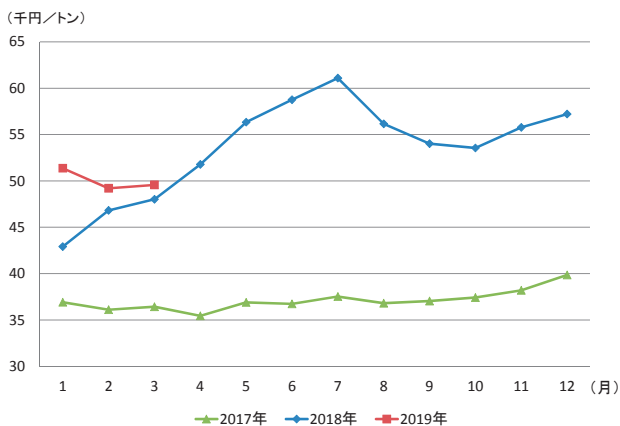
2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、4万9577円（前年同月比3.2%高、前月比0.8%高）と、前年同月からやや上昇した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万9480円
（前年同月比3.0%高、前月比0.8%高）	
ベトナム	5万1382円
（前年同月輸入実績なし、同75.5%安）	

ブラジル 16万1875円
 (前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)
 台湾 34万5789円
 (前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

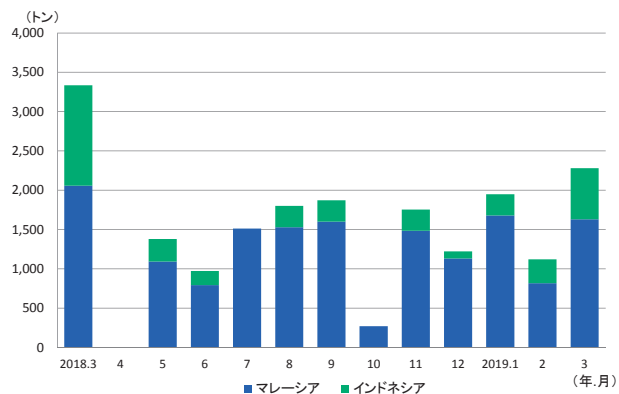
3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のサゴでん粉の輸入量は、2279トン（前年同月比31.7%減、前月比2倍）と、前年同月を大幅に下回ったものの、前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1631トン
 (前年同月比20.7%減、前月比99.6%増)
 インドネシア 648トン
 (同49.3%減、同2.1倍)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



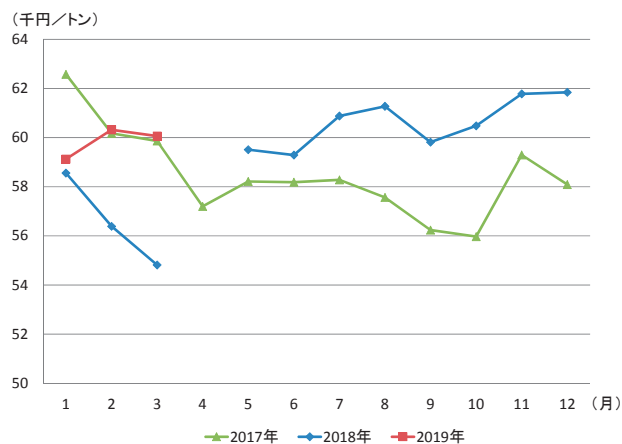
資料：財務省「貿易統計」
 注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
 注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、6万63円（前年同月比9.6%高、前月比0.4%安）と、前年同月からかなり上昇した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万9857円
 (前年同月比7.3%高、前月比1.6%安)
 インドネシア 6万583円
 (同13.9%高、同2.8%高)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
 注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

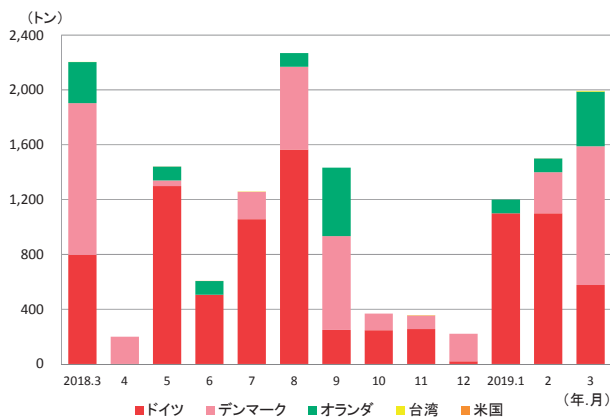
【ばれいしょでん粉の輸入動向】 3月の輸入量は前年同月からかなり減少

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のばれいしょでん粉の輸入量は、1993トン（前年同月比9.6%減、前月比32.8%増）と、前年同月からかなり減少したものの、前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国は、デンマーク、ドイツ、オランダおよび台湾の4カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	1012トン
（前年同月比8.7%減、前月比3.4倍）	
ドイツ	576トン
（同27.5%減、同47.6%減）	
オランダ	400トン
（同33.3%増、同4.0倍）	
台湾	5トン
（同4.0倍、前月輸入実績なし）	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

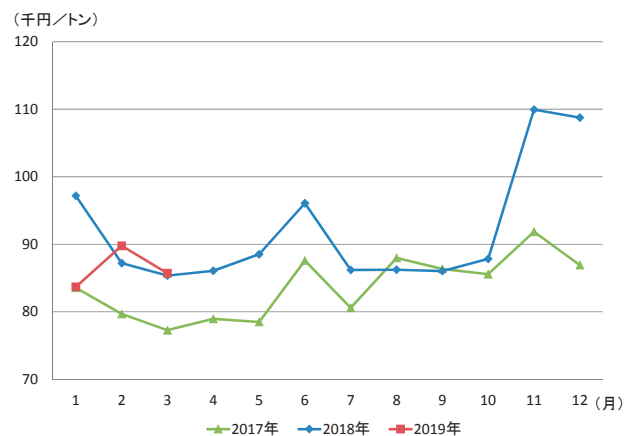
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、8万5710円（前年同月比0.4%高、前月比4.5%安）と、前月からやや下落した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク	8万5806円
（前年同月比0.3%高、前月比0.8%高）	
ドイツ	8万4545円
（同0.5%安、同0.7%高）	
オランダ	8万4815円
（同0.6%安、同1.1%高）	
台湾	27万9792円
（同17.0%高、前月輸入実績なし）	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】 3月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のでん粉誘導体の輸入量は、2万7178トン（前年同月比6.6%増、前月比16.8%減）と、前月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約5割を占めており、次いで中国、ベトナムとなっている。

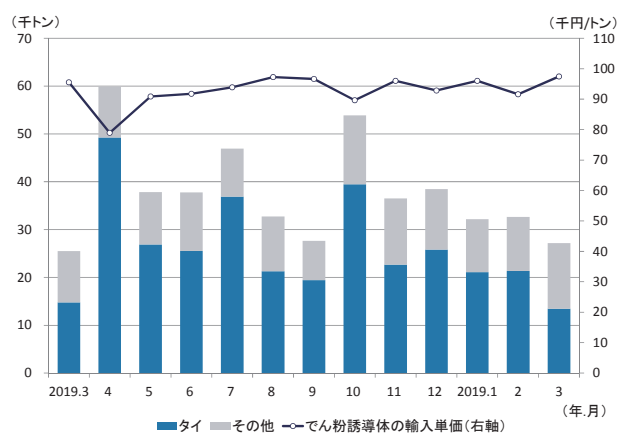
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（3月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	27,178	100.0
うち タイ	13,456	49.5
中国	3,468	12.8
ベトナム	2,504	9.2
デンマーク	1,292	4.8
フランス	1,101	4.0
豪州	977	3.6

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、9万7448円（前年同月比2.0%高、前月比6.4%高）と、前年同月からわずかに上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

3月の輸入量は前年同月からかなり増加

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のデキストリンの輸入量は、1257トン（前年同月比13.5%増、前月比86.9%増）と、前年同月からかなり増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は8カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約4割を占めている。

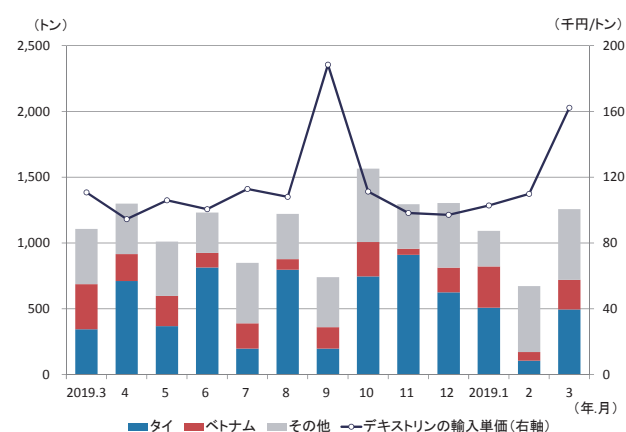
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（3月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,257	100.0
うち タイ	495	39.3
マレーシア	247	19.7
ベトナム	226	18.0
中国	135	10.8
フランス	67	5.3

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、16万2259円（前年同月比46.5%高、前月比47.8%高）と、前年同月および前月から大幅に上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

3月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年3月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、32万1354トン（前年同月比2.1%増、前月比45.1%増）となり、前月から大幅に増加した（図9）。

輸入先国は、米国が約9割を占め、国別の輸入量は次の通りであった。

米国 27万3757トン
（前年同月比1.2%増、前月比34.6%増）

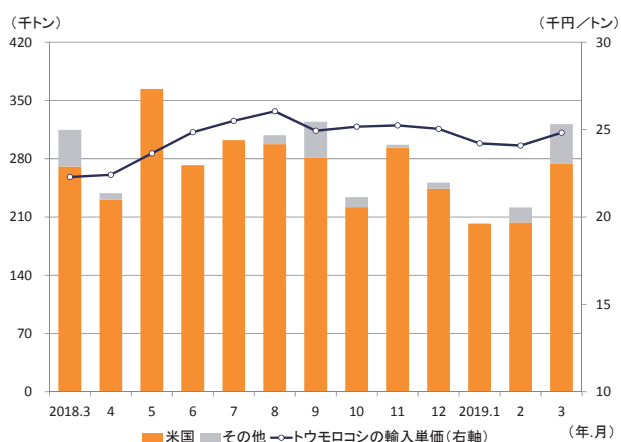
ブラジル 4万7597トン
 (同5.5倍、同2.6倍)

2019年3月の1トン当たりの輸入価格は、2万4819円(前年同月比11.4%高、前月比3.0%高)と、前年同月からかなり上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万5096円
 (前年同月比11.4%高、前月比3.7%高)
 ブラジル 2万3232円
 (同4.8%高、同1.3%高)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1005.90-091